

栃木県栄養士会の 2022 年度定時総会が開催されますこと、誠におめでとうございます。開催にあたりまして、お祝いの言葉を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の日本初の感染者が確認されてから 2 年以上たちますが、収束の目途はいまだに見通しが見つからない状況にあります。

昨年 12 月には、延期されていた東京栄養サミット 2021 が開催されました。東京栄養サミット 2021 におきましては、ご協力をいただきまして、感謝申し上げます。

これまでの我が国の栄養改善活動とその成果である“Japan Nutrition”を未来に繋ぐために、東京栄養サミットでは国内はもとより世界に発信するとともに、開催終了後は、誰一人取り残さず、全ての人が健康長寿になることを目標とした栄養施策の立案に係る技術的支援を通じて、世界の持続可能な発展に貢献していくコミットメントを世界に発信いたしました。今後はコミットメントの実現に取り組んでいくこととなります。

また、2022 年は第 8 回アジア栄養士会議（ACD2022）が日本において開催されます。

会議の目的は、アジアの明るい未来のために持続可能な健康社会の実現を目指して、混乱する栄養情報への管理栄養士・栄養士の対応と現代の栄養問題の解決のために、新しい解決方法を探ることです。

会議テーマを「アジアの明るい未来のために持続可能な健康社会の実現を目指して—現代の問題解決と混乱する栄養情報への対応—」として、アジア栄養士会議では、栄養と食事の分野において、だれも取り残すことなく持続可能な健康社会の実現を目指して、幅広い内容をそろえたプログラムを提供します。

第 8 回アジア栄養士会議の成功へ向けて、皆様の協力を賜りたく、どうぞよろしくお願いいたします。

現在も、コロナ対応の最前線である医療・福祉現場で活動を続ける管理栄養士・栄養士をはじめ医療・福祉関係者の皆様、貴会会員の皆様に感謝するとともに心より敬意を表します。全国の管理栄養士・栄養士は、国民の皆様と力を合わせて、この難局を乗り越え、明るい未来に向け最大限の努力をしていきたいと思います。貴会会員の皆様におかれましても、まずはくれぐれもご自分の健康管理に留意され、給食利用者及び地域の皆様の健康の保持増進のためにご尽力くださるよう幾重にもお願いいたします。

最後に、この事態が一日も早く収束し、皆様とお会いできることを楽しみにしています。

2022 年 5 月 31 日

公益社団法人日本栄養士会  
代表理事会長 中村 丁次